

まえがき

数ある『癒やしをテーマとする』本の中から、お手にとっていただきありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が蔓延し、たくさんの方が生きることに迷い、立ち止まることを強られる中、これまで日々を生きるのに精いっぱい『自分に何が大切で、何が好きで、本当は何がしたいのか？』そんなことも忘れてしまうぐらいの日々だったかと思います。

本当にお疲れ様でした。

この本を読み終えたとき、今まで頑張ってきた自分への癒やしと、これから自分が笑顔になれる生き方へ意識が変化していくことと想います。

私は北海道の大自然の中で生まれ育ち、現在は自宅で必要な方へ心と体の癒やしのお志事をさせていただき傍ら、生涯の夢に向かいいろいろなチャレンジをさせてもらっています。

私の人生で大きな転機となってきたのは『人との出逢い』でした。

幼少期のころに性的虐待を経験し、小さなころから自然に『なんのために生きているのか』と、事あるごとに自分に問う癖がつくようになっていました。

幸いにして両親は子煩悩で愛情深い親で、救ってくれたのは母ですが、父には死ぬまで知られてはいけないと、親の大きな愛情を肌で感じていた分、子どもながらに心の葛藤が多い人生だったと思います。

対象が身内だったこともあり、逃れることもできず『こんな大人には絶対にならない』と、葛藤を通して精神的な強さを学ばせてもらいました。

今思えば反面教師の憎まれ役をしてくれたのだと感謝の気持ちでいっぱいです。

そんな経験もあり、小さなころから自然に傷ついた人の心に寄り添ったり、人の相談を受けたり、仲裁をしていたりと私の人生では常に『心との向き合い』が大きなテーマとしてありました。

30歳目前で『唯一無二の魂の片割れ※ツインレイ』と出会い、そこからまた『意識して自分と向き合う』ことが始まりました。

手探りで自分と向き合い、自分の心に従って自分で選択して嬉しい経験もつらい経験も味わいながら生き方を変えていく日々。

“好奇心も旺盛で飽き性で長続きしない”そんな性格もおかまい

なしで、手先が器用で感覚的な人間だったので、いろいろな物作りに没頭した日々もありました。

動物も大好きで、犬をもらってきたり、捨て猫を拾ってきたりと動物に関わることもあり。テレビで『動物と話せるハイジさん』が出たのを見て“アニマルコミュニケーション”という世界を知り『これだっ!!』と愛知へセミナーに通ったこともあります。その中で『感情の扱い方』や感情による自分のエネルギーの扱い方、癒やし方を通してヒーリングの基礎も修得することで、今までの過去の傷を癒やす、“目から鱗が落ちる”経験も数々体感してきました。

40歳目前で体の不調が大きくなり、19歳から続けてきた建築現場での仕事を退職して、心機一転、自分が一番苦手で避けてきた『接客業・人と直接関わる仕事』に就きました。

なぜそこに変化したのか？ というと、30代半ばごろに“自分の生涯をかけて成したい夢”が見えて、そこに行き着くためには『人との出逢いが必須』だったからです。

それと同時に『夢を人に伝え、志を同じくする仲間と巡り会い具現化する』ことが私ができる夢へのやるべきステップだと確信したからです。

40歳から体の不調を機に、家庭用の全身治療機を扱う会社に就

職して、人馴れ修行と体の知識を勉強しながら自分の体も回復させました。次に美容系の会社に就職し、エステをしたりされたりしながら美容や健康の知識を学ばせていただき、更にたくさんの人と関わらせていただき人慣れ修行をさせていただきました。

40歳から45歳まで転職回数7回。

他にお掃除の仕事や夜のおねえさんなど、ダブルワーク、トリプルワークも経験させてもらいながら夢に向かうステップを楽しみながら時に苦しみながら、人間らしく喜怒哀楽を感じ自然を愛しながら生きています。

今でこそ『スピリチュアル』というジャンルが世に見いだされ、精神世界や目に見えないものの世界が浸透しつつありますが、まだまだ未知の世界で見えないからこそその怖さもあると思います。

ですが、見える世界も見えない世界もなんら変わらないと私は思います。

人間の文明の開花で、物のない時代から今は携帯ひとつでなんでも取り寄せることができる時代になり、物が飽和で、使い捨てや食品ロスが出るのが“当たり前”の世の中になっています。

それとともにいろいろな情報も物も手軽に、気楽にネットから1クリックでなんでも入手することができる時代です。

何を選び生きるのかは自分の自由にできる時代に突入しました。

自分を癒やし愛し自分が自分を幸せにする。
そんな変化への一歩を踏み出すあなたへ。

お力添えができれば幸いです。